

丈夫？ 時間をかけてチェックしました

質疑の一部をお伝えします。



子どもたちの安心・安全をめざして

平成20年度各会計予算は、議員全員で構成する予算特別委員会に付託し、審査しました。委員長に浅見武志議員、副委員長に関口祝嘉議員を選出。3月10日、11日の2日間に行われ、慎重に審査した結果、すべて原案のとおり可決し、18日の本会議に報告しました。

平成20年度予算質疑

歳入に関する質疑

個人税を、昨年度より5,200万円程度少なく見込んでいる理由は何か。

答弁

税源移譲により、所得税から引ききれない住宅ローン控除が、住民税から引かれることになるからである。

法人税に、昨年度より大幅な伸びを見込んでいるのはなぜか。

答弁

法人所得の伸びと、税率を平均税率から制限税率にしたことなどにより、55.4%の税収増を見込んでいる。

平成20年度の財政力指数は0.81となる。1になると地方交付税の不交付団体になるが、今後町の交付税はどこまで減っていくのか。

答弁

町民税が伸びているので、平成19年度より0.5%減と見込んだ。地方債(町の借金)が、一般会計で96億円ある。その9割以上が交付税として算入されるので、今後も急激に減ることはない。

答弁

学校給食費の滞納整理と、その対策は。

平成19年度は、90万円の滞納整理をしている。口座引き落としができなかった時は、督促状を出している。それでも納付されない場合は、夜間訪問もしている。

都市計画事業基金繰入金5,000万円の使い道は。

答弁

北部公園の元利償還金に充てる。

町民サービス・満足度は大

予算特別委員会における

総務常任委員会に関する質疑

答弁

クリーンセンターの廃熱を最大限に活用すべきだ。

現在は、老人福祉センターへ一日30t給湯している。今後は、さらに利用を高めていきたい。



クリーンセンターの隣にある老人福祉センター

答弁

AED(※)の設置状況は、どのようになっているのか。また、緊急時に対応できるよう、研修を行う考えは。

※AED(自動体外式除細動器)とは
心臓の心室細動の際に電気ショックを与え、心臓の動きを戻すことを試みる医療機器のこと。心臓が停止した場合には作動しません。2004年7月から、一般人も使えるようになりました。

すでに、役場・小中学校など13カ所にある。平成20年度は、保育所5カ所・幼稚園2カ所に設置する。研修は、一度だけでなく継続的に受けるよう職員に推進していく。



役場保健センターに設置に設置されているAED

バス利用促進敬老割引事業の効果は。

答弁



お得な「敬老バスカード」

65歳以上の方がバスカードを購入する時、町が1,000円につき300円の補助を行うものである。今後も継続していく。

※「敬老バスカード」は、役場生活環境安全課で販売しています。カードは3種類あります。

- 2,000円(2,200円利用可)→1,300円で販売
- 3,000円(3,400円利用可)→1,950円で販売
- 5,000円(5,800円利用可)→3,250円で販売

裁判員制度がこれから始まるが、裁判員候補予定者選定事業の内容は。

答弁

玉村町から150人の候補者を選んで、地方裁判所に名簿を提出する。

収納特別対策事業の委託料の目的は。

答弁

コンビニ収納の導入による電算委託料である。